

環境活動で琉大優秀賞

レポート部門「E A 21」認証が評価

第十一回環境コミュニケーションフォーラム主催の「環境活動レポート部門」で、琉球大学の「環境活動レポート二〇〇六」が、財団法人地球・人間



賞状を手にする琉大の嘉数啓副学長(右)と松崎憲隆施設運営部長(左)の琉球大学

優秀賞を受賞した。同部門では企業や行政機関、学校などの応募六十点から大賞一点、優秀賞五点を並び、六日に東京で表彰式が開かれた。琉大は大学本部と付属図書館が昨年五月、環境省が策定した環境経営システム「エコアクション(EA)21」の認証を国立大学法人として初めて取得。〇八年度に全学部、〇九年度に付属病院、各センターと段階的に全学での認証取得を目指している。

レポートはEA21認証取得に向け、琉大の環境活動状況をまとめた。省エネルギーの啓発やリサイクル、エコ学園祭などの取り組みや成果を分かりやすく示していることが評価され「大学の活動レポートの一つの見本となる」と講評された。

二十一日に琉大で会見した嘉数啓副学長は「受賞は非常に光栄」と喜び「琉大が中心となって、地域を巻き込んだ環境保全活動も推進していきたい」と力を込めた。

環境コミュニケーション

「レポートは琉大エコロジカル・キャンパス推進委員会のホームページ(<http://www.u-r-yukyuu.ac.jp/ecam/>)で公開している。」